

資料2 オフセット・クレジット(J-VER)制度における対象プロジェクト種類一覧

ポジティブリスト番号	方法論番号	区分	プロジェクト	備考
E001	JEAM 001	エネルギー分野	化石燃料から未利用の木質バイオマスへのボイラー燃料代替	—
E002	JEAM 002		化石燃料から木質ペレットへのボイラー燃料代替	—
E003	JEAM 003		木質ペレットストーブの使用	—
E004	JEAM 004		廃食用油由来のバイオディーゼル燃料の車両等における利用	(修正箇所) ・ 適格性基準(条件6)、適格性基準の説明(条件4、条件6)、方法論7モニタリングに、混合比率5%以下のバイオディーゼル軽油混合燃料のガソリンスタンド等での一般販売において、プロジェクト登録後の活動追加に関する条件、実施事項、モニタリング項目を追加した。 ・ 適格性基準(条件3、条件4、条件5)、方法論6プロジェクト排出量の算定、方法論7モニタリングに、バイオディーゼル燃料をボイラー利用で使用する条件、プロジェクト排出量の算定方法、モニタリング方法を追加した ・ 適格性基準(条件1)の説明に、廃食用油に関して法令上・政策上の取扱いが変更された場合に、適格性基準を見直す旨を追記した。
E005	JEAM 005		下水汚泥由来バイオマス固形燃料による化石燃料代替	—
E006	JEAM 006		低温排熱回収・利用	—
E007	JEAM 007		薪ストーブにおける薪の使用	—
E008	JEAM 008		情報通信技術を活用した、輸送の効率化による燃料消費量削減	—
E009	JEAM 009		情報通信技術を活用した、検針等車両による燃料消費量削減	—
E010	JEAM 010		低タンパク配合飼料利用による豚のふん尿処理からのN20排出抑制	新規

ポジティブ リスト番号	方法論 番号	区分	プロジェクト	備考
R001	JRAM 001	吸収源	森林経営活動によるCO2吸収量の増大 (間伐促進型プロジェクト)	—
R002	JRAM 002		森林経営活動によるCO2吸収量の増大 (持続可能な森林経営促進型プロジェクト)	—
R003	JRAM 003		植林活動によるCO2吸収量の増大	—